

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.**

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-212237

(43)Date of publication of application : 20.08.1996

(51)Int.Cl.

G06F 17/30

(21)Application number : 07-039190

(71)Applicant : SHINNITTETSU JOHO TSUSHIN
SYST KK

(22)Date of filing : 03.02.1995

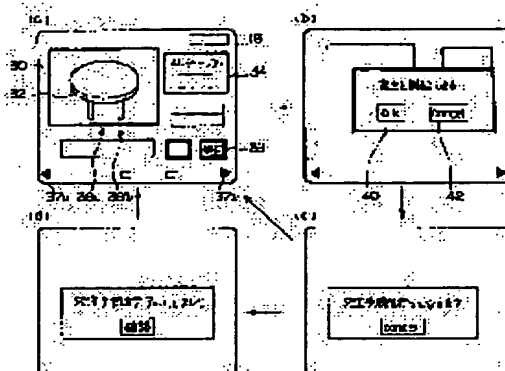
(72)Inventor : TATSUNO YUICHI

(54) ELECTRONIC CATALOG

(57)Abstract:

PURPOSE: To automatically execute a processing to an ordering procedure after a commodity is selected by automatically transmitting information required for the purchase of the commodity to a host when the purchase of the commodity is decided.

CONSTITUTION: A customer views catalog information displayed on a CRT screen. When the customer selects (picks up) a commodity which he desires to purchase, the commodity is added to an order list. When an ordering key 38 is clicked, the confirmation procedure of ordering is executed. When it is confirmed, a host-side is called through a telephone line. When the line is connected, the confirmation procedure of the ID number of the customer is executed. When the ID number is confirmed, the ordering list is transmitted to the host-side. When it is confirmed that the mail is securely transmitted to the host-side, the ordering procedure is terminated. In such a case, the selection of the commodity shows that it is ordered by including a function for selecting the desired commodity and a communication function connecting the line to a specified host.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-212237

(43) 公開日 平成8年(1996)8月20日

(51) IntCl.⁶

G 0 6 F 17/30

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

9194-5L

G 0 6 F 15/ 40

3 1 0 F

9194-5L

3 6 0 D

審査請求 未請求 請求項の数 2 F D (全 7 頁)

(21) 出願番号

特願平7-39190

(22) 出願日

平成7年(1995)2月3日

(71) 出願人 000191076

新日鉄情報通信システム株式会社

東京都中央区新川2丁目20番15号

(72) 発明者 辰野 雄一

東京都中央区新川2丁目20番15号 新日鉄

情報通信システム株式会社内

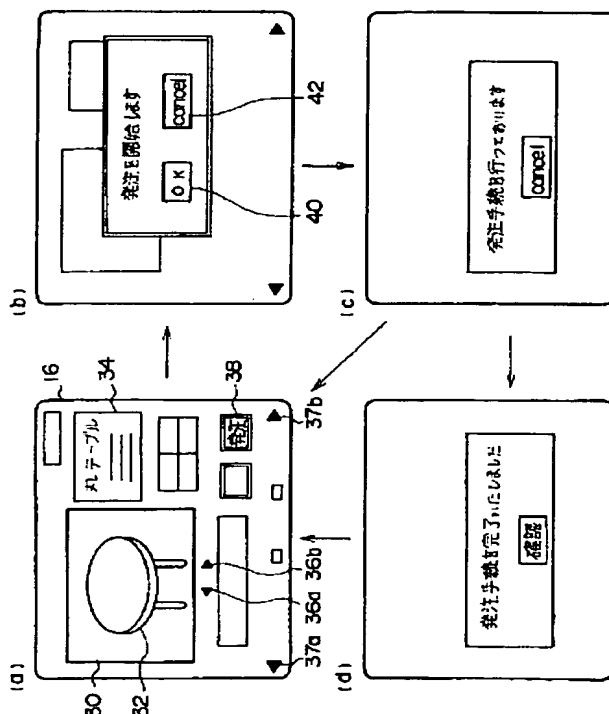
(74) 代理人 弁理士 半田 昌男

(54) 【発明の名称】 電子カタログ

(57) 【要約】

【目的】 既存のインフラストラクチャーと低価格の機器を用いて、商品を選択した後の発注手続きまでを自動的に行うことができる電子カタログを提供する。

【構成】 CD-ROMの中には、商品に関する静止画、動画、音声情報、文字情報の他、これらを検索するための検索用ソフトウェア、及び購入する商品を選択したときに電話回線を接続して自動的に商品購入に必要な情報をホストへ送信する発注用ソフトウェアが含まれている。この発注用ソフトウェアには、一般的な通信用ソフトウェアの他、ホスト側の電話回線に接続し情報を送るための電話番号その他の情報が含まれている。顧客がCD-ROMに収められた商品情報から特定の商品を選択すると、電話回線を介して自動的にホストに接続され、その商品の注文が行われる。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 商品に関する情報、前記商品に関する情報を検索する検索手段、及び前記商品に関する情報を表示手段に表示させるための表示制御手段がデジタル化されて記録されている電子カタログであって、顧客が特定の商品の購入を選択したときに、その商品の購入に関する情報をホスト側の通信手段へ自動的に送信するためのデジタル化された発注手段を有することを特徴とする電子カタログ。

【請求項 2】 前記商品に関する情報、前記検索手段、前記表示手段、及び前記発注手段は CD-ROM に記録されていることを特徴とする請求項 1 記載の電子カタログ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、商品情報がデジタル化されて記憶された電子カタログであって、頒布された顧客（ユーザー）が希望の商品を選択できる電子カタログに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 商品の販売形態の一つとして、従来からカタログショッピングと呼ばれるものがある。これは、顧客に商品カタログを配付し、あるいは顧客に予めカタログ雑誌等を購入して貰い、顧客から電話等による注文があったときは、後にその商品を顧客まで配送し、代金を徴収するというシステムである。このような方法だと、商品を陳列するスペースが不要となり、また、顧客は店まで足を運ぶ必要がなくなるという利点がある。

【0003】 ところで、近年、デジタル情報記録媒体及びこれを取り扱う各種装置の低価格化に伴い、カタログ情報を電子化して記録したディスクを電子カタログとして顧客に頒布し、顧客からの注文を受けるといった販売方法が行われている。この方法は、顧客がデジタル情報記録媒体である CD-ROM から画像情報又は音声情報を再生し、希望の商品を選択して注文するというシステムである。このようなシステムの一例が、特開平 3-105496 号公報において開示されている。

【0004】 前記公報の明細書において開示されているシステムでは、顧客もしくは商品購入者は、まず通信販売端末装置の CD-ROM 再生装置によって CD-ROM の内容をディスプレイに表示させて商品を選択する。そして購入したい商品が決まったときは、顧客がキーボードから購入したい商品や商品の送り先等に関する注文情報を入力する。この入力情報は、通信販売センタに送信される。通信販売センタがこの情報を受信して、その内容を確認すると、商品注文手続きは完了する。

【0005】 また、現在、パソコン通信の商用ネットワークでは、オンラインショッピングのサービスを実施しているものがある。これは、商品に関する情報を、電話回線を通して文字情報として顧客に提供し、顧客がオン

ライン上で商品を選択し、注文することができる。

【0006】 更に、近年、双方向デジタル通信網を利用したマルチメディアに関する議論が盛んであり、双方向通信によるホームショッピングシステムが話題となっている。かかるシステムは、顧客の要求に応じてホストから該当する商品の画像その他の情報が顧客の自宅へ送られ、顧客は種々の商品の画像や説明を見ながら検討し、購入する商品を選択すると、その旨を同じ通信回線を介してホストに送ることによって、自動的に商品の発注ができる。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】 ところで、前記公報の明細書において開示されているシステムは、CD-ROM 再生装置を用いて商品を選択したあとで、CD-ROM に記憶された情報とは別個の手段により別途商品購入の注文手続きを行わなければならない。このため、商品を選択するために通信販売端末装置の CD-ROM 再生装置を立ち上げ、希望の商品を選択し、そして、実際に注文するまでにかかり手間がかかり、CD-ROM を用いた利便性が損なわれる。これ以外にも、電子出版形式で頒布される電子カタログのシステムも実用化されているが、これも、商品を選択したあと、注文用のファクシミリ用紙をプリントアウトする程度にとどまり、発注するときには、やはりこれに顧客が必要事項を記入して、販売店又は代理店に送るといった手続きは、別途必要になる。

【0008】 また、パソコン通信のオンラインショッピングでは、商品の情報は文字情報として提供されるだけで、実際の商品の様子を顧客が見ることはできない。このため、取り扱うことのできる商品は大幅に制限される。

【0009】 更に、双方向デジタル通信網を利用したホームショッピングシステムは、デジタル通信回線のインフラストラクチャーの整備が前提となっており、これが実現されるまでにはまだかなりの期間を要し、また、相当の設備投資が必要となることが予想される。更に、このシステムを導入する個人の側でも専用の通信端末が必要となるなど、個人の側でもかなりの投資が必要となることが予想される。このため現段階では、いつの時点で実用化され、一般に広く普及するかは全く不明確であり、したがって、本格的なマルチメディア時代が実現するまでの間、既存のインフラストラクチャー及び既存の技術を最大限に利用することによって、安価で操作性に優れ、更に、そこで作成された各種情報をそのまま将来にわたって活用できるような、橋渡しのシステムが要請されている。

【0010】 本発明は、上記事情に基づいてなされたものであり、既存のインフラストラクチャーと低価格の機器を用いて、商品を選択した後の発注手続きまでを自動的に行うことができる電子カタログを提供することを

10

20

30

40

50

的とする。

【0011】

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するための請求項1記載の発明は、商品に関する情報、前記商品に関する情報を検索する検索手段、及び前記商品に関する情報を表示手段に表示させるための表示制御手段がデジタル化されて記録されている電子カタログであって、顧客が特定の商品の購入を選択したときに、その商品の購入に関する情報をホスト側の通信手段へ自動的に送信するためのデジタル化された発注手段を有することを特徴とするものである。

【0012】請求項2記載の発明は、請求項1記載の発明において、前記商品に関する情報、前記検索手段、前記表示手段、及び前記発注手段はCD-ROMに記録されていることを特徴とするものである。

【0013】

【作用】請求項1記載の発明は、前記の構成により、顧客は、検索手段によって電子カタログの中から希望の商品を選択すると、その商品に関する情報は表示制御手段によって例えばCRTや液晶の画面に表示される。顧客がこれを見て、その商品を購入することを決定すると、発注手段は、その商品の購入に必要な情報を自動的にホストに送信する。この場合、商品に関する情報には、一般に、静止画像又は動画の情報の他、音声情報や文字情報も含まれるため、情報量は非常に多いが、かかる情報は電子カタログとして既に顧客側に頒布されているので、これらの情報を通信回線で送る必要はない。通信回線を介して送られる情報は、商品の購入に関する情報、すなわち商品番号や顧客のID番号だけであり、その情報量は非常に小さい。したがって、通信に用いる回線は既存の電話回線で十分であり、デジタル通信網等のインフラストラクチャーの整備を待たずに直ちに実現できる。

【0014】請求項2記載の発明は、前記の構成により、CD-ROMを用いることにより、商品に関する情報を大量に記録できるのに加え、検索手段、表示制御手段、発注手段も十分に記録できる。また、近年、CD-ROM再生装置は、パソコンの記録装置として、あるいは家庭用ゲーム機器に内蔵されて急速に普及し、低価格化も進んでいる。CD-ROM自体の価格も低下している。このため、CD-ROMに必要な情報を記録することにより、幅広い家庭で利用できる、安価でコンパクトな電子カタログを実現することができる。

【0015】

【実施例】以下に図面を参照して、本発明の一実施例について説明する。図1は本実施例の電子カタログを再生し、商品が発注するための装置全体を示した概略図、図2は商品を検索し、希望する商品を選択する際にCRT画面に表示される画像の一例の様子を示す図、図3は商品の選択から発注までの手続を顧客側の処理とシステム

側の処理に分けて示したフローチャートである。

【0016】本実施例の電子カタログの情報はCD-ROMに記録され、顧客に頒布される。頒布の形態は、大規模な商品購入システムの場合であれば、書店その他の販売店で取り扱うなど、既存の流通経路を用いたり、郵便や宅配で各家庭に配送することもできる。また、例えば一つの商店街に属する幾つかの商店の商品を記録したり、又は一つの店舗の商品を記録した比較的小規模な商品購入システムのCD-ROMであれば、特定地域に属する家庭に直接配付することも可能である。

【0017】CD-ROMの中には、商品に関する静止画、動画、音声情報、文字情報の他、これらを検索するための検索用ソフトウェア及び購入する商品を選択したときに、電話回線を接続して自動的に商品購入に必要な情報をホストへ送信する発注用ソフトウェアが含まれている。例えば、この電子カタログが、ある家具チェーンの商品カタログを記録したものであるとすると、商品であるそれぞれの家具の静止画情報、それぞれの家具を説明する音声情報及び文字情報、特定の家具の情報を検索するためのソフトウェア、そしてその家具チェーンの電話回線に接続し情報を送るための電話番号その他の通信に必要な情報が含まれている。

【0018】本実施例のCD-ROMを利用して商品の発注及び受注を行うには、プラットフォームとして、一般に図1に示すようなシステムが必要となる。同図において、顧客である各家庭と販売店であるホスト側とは、既存の電話回線10で接続されている。各家庭には、CD-ROMを再生する手段としてのパソコン12又はCD-ROM再生機能を有する家庭用ゲーム機14、画像や文字情報を表示するCRT16、そして、商品購入に関する情報を電話回線でホスト側へ送信するためのモデム18が設置されている。これらの機器はいずれも極めて一般的なものであり、現在ではこれらの機器の家庭への普及も急速に進んでいる。特に、最近の家庭用ゲーム機で、CD-ROMに対応したものは、その多くが、通信機能を内蔵しているので、これを利用すればモデムは不要となる。また、CD-ROMには、機種依存性があるものもあるが、最近では、いずれの機種でも再生可能なハイブリッドタイプのものも現れているので、これを用いれば同一内容のCD-ROMを各機種毎に用意する必要もなく、便利である。

【0019】一方、ホスト側には、各家庭からの通信を受信し、送られてくる商品購入に関する情報を処理するためのホストコンピュータ20が設置されている。尚、このホストコンピュータ20は、比較的小さな販売網に適用して各家庭から送られてくるID番号及び商品番号を処理するだけであれば、最も低機能で安価なパソコンを用いることができるので、必要な投資は少なくて済む。

【0020】図2(a)～(d)は、実際に商品をCR

T16の画面に表示させた状態を示している。同図

(a)では、商品表示部30に商品である丸テーブル32が表示されている。その横の説明部34には、この丸テーブル32に関する説明が文字で表示されている。36a及び36bは、例えばマウスなどで操作して商品の画像を回転させ、商品を三次元的に見るための回転ボタンであり、37a及び37bは、別の商品を表示させるためのページ送りボタンである。また、38は発注ボタンであり、購入を希望する商品のリストが作成された後にこれをクリックすると、これらの商品の発注手続きが開始される。

【0021】発注する商品のリストアップが終了して注文リストが作成され、発注ボタン38がクリックされると、CRT画面は図2(b)に示すように「OK」のボタン40と「キャンセル」のボタン42を表示する画面に変化し、注文リストに挙げられた発注してよいかどうかの確認を顧客に促す。図2(b)の画面で「OK」のボタン40をクリックすると、図2(c)に示す画面に変わって、リストアップされた商品の発注手続きを行っている旨を表示する。図2(b)の画面で「キャンセル」のボタン42をクリックすると、発注を中止して図2(a)の画面に戻る。図2(c)の画面を経て発注手続きが終了すると、図2(d)に示すように、発注手続きが終了した旨を表示する。この段階で、別の商品の購入を希望する場合は、再び図2(a)に示す画面に戻って、同様の手続きを繰り返す。尚、一つの商品のみを発注する場合には、商品が表示されている状態で発注ボタン38を押すだけで、その商品の発注手続きが開始されるような操作手順を選択することもできる。

【0022】次に、図3を参照して、図1のシステムで商品の発注を行うための全体的な手続きについて説明する。まず、ステップS1で、顧客は図2(a)のCRT画面に表示されるカタログ情報を見る。そして、ステップS2で顧客が購入を希望する商品を選択(ピックアップ)すると、S3において注文リストにその商品が追加される。ステップS4で図2(a)の発注ボタン38をクリックすると、ステップS5で、図2(b)の発注の確認手続きが行われる。確認が済むと、ステップS6で電話回線を通じてホスト側をコールし、ステップS7で回線が接続されると、S8で顧客のID番号の確認手続きを行う。

【0023】ID番号が確認されると、ステップS9において発注リストをホスト側へ送信する。ステップS10で、このメールが確実にホスト側に送信されたことが確認されると、ステップS11で回線を切り放し、これによって発注手続きが終了する。そして、ステップS12で発注処理の完了をCRT画面で顧客に報告し、ステップS13で再び通常のカタログ表示に戻る。

【0024】上記のように、本実施例では、1枚のCD-ROMの中に発注に必要なすべての機能、すなわち、

購入を希望する商品を選択する機能、特定ホストに回線を接続する通信機能を含めたことにより、顧客が多様な商品の中から希望の商品を選択することが、そのまま発注したことになるので、電子カタログを立ち上げて、商品を選択したあと、別途商品を電話等で発注するという手間が省かれる。尚、CD-ROMは情報を記録することができないので、商品の内容に変更が生じた場合は問題となる。しかし、近年、CD-ROMの価格は大幅に低下しているため、例えば、電子カタログを発行する際に、そのCD-ROMに有効期限を設けて、それを過ぎたら電子カタログを新たに更新するようにすれば対処できる。

【0025】本実施例の電子カタログには、多様な用途が考えられる。例えば、上記の例で説明した家具チェーンのように特定の1店だけの専用のCD-ROM電子カタログを作成できる他、例えばある町の商店街に属する複数の店、例えば、そば屋、花屋、肉屋、雑貨屋等が共同で一つのCD-ROM電子カタログを作成することも考えられる。その場合は、例えばその商店街の地図を画像情報として記録して、マウスなどのポインティングデバイスである店を選択すると、その店が扱っている商品が表示されるようにし、これを見て希望する商品を選択できる、といった用途も可能である。このようにすれば、商店街全体で一つのホストコンピュータがあればよく、各店ごとにホストを設置する必要はない。

【0026】また、例えば、画面にはデパートの売り場を歩いて行く様子を模した動画を表示し、希望の商品の所に来たらその商品を画面の一部に表示した買い物カゴに入れることによって、その商品を購入する意思表示とするとといった工夫を凝らすこともできる。

【0027】本実施例で使用するCD-ROMには、情報がデジタルとして記録されるので、その情報は、種々な活用が可能である。したがって、将来、双方向デジタル通信網が整備された本格的なマルチメディア時代が到来しても、デジタル化した情報はそのまま利用できるため、情報の記録のために投下した資本が無駄になることもない。

【0028】また、大手の企業がかかるシステムを利用する場合には、注文情報を受けたときに、その情報をそのまま工場や在庫管理部門へ送ることによって途中の手続きを省略したり、あるいは納品書や請求書を自動作成するシステムと組み合わせることによって、労力の大幅な軽減を図ることができる。更に、顧客が商品を選択したときに、その商品を扱う店に直接回線で接続するかわりに、既存の商用ネットワークを利用することもできる。すなわち、顧客が電子カタログを見て購入商品を選択したときは、まず、自動的に特定の商用ネットワークに接続し、そこから電子メールで各店に電話その他のメディアを使って注文情報を送る。このようにすると、小さな店や商店でホスト機能を設置するのが難しい場合で

も、簡単に本実施例のシステムを利用することができる。この場合、顧客の側での操作は全く変わらない。

【0029】尚、本発明は上記実施例に限定されるものではなく、その要旨の範囲内で種々の変更が可能である。例えば、上記実施例では、デジタル情報の記録媒体としてCD-ROMを用いた場合について説明したが、本発明はこれ以外のデジタル情報記録媒体、例えばフレキシブルディスクを用いることも可能である。

【0030】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、商品に関する情報、商品に関する情報を検索する検索手段、及び商品に関する情報を表示手段に表示させるための表示制御手段の他に、商品の購入に関する情報をホスト側の通信手段へ自動的に送信する発注手段をデジタル化して有しているので、顧客が電子カタログを見て商品を選択するだけで、自動的にその商品の発注手続きが行われるので、電子カタログを見たあとで、別途電話やファクシミリ等で発注手続きが必要であった従来のシステムに比べて顧客の手間が省かれるだけでなく、既存の電話回線及び低価格のパソコン等だけで実現できるので、直ちに実現できる電子カタログを提供することができる。

【0031】また、商品に関する情報、検索手段、表示制御手段、及び発注手段を、コンパクトで低価格なCD-ROMに記録したことにより、大容量の情報が幅広い

層の顧客が利用できる電子カタログを提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の電子カタログを利用するためのシステムの全体的な構成を示した図である。

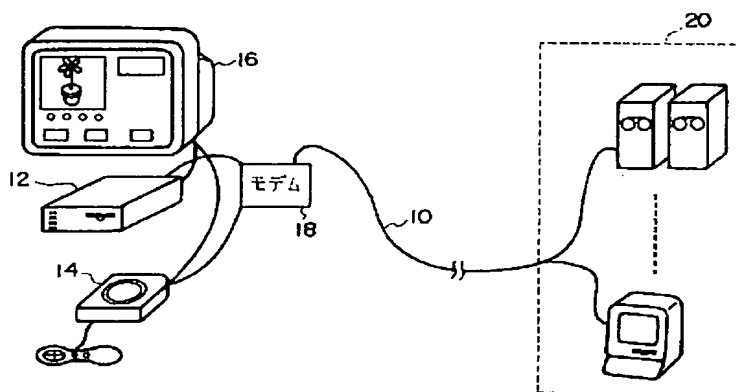
【図2】商品を検索し、希望する商品を選択する際にCRT画面に表示される画像の一例の様子を示す図である。

【図3】商品の選択から発注手段の完了までを概略的に示したフローチャートである。

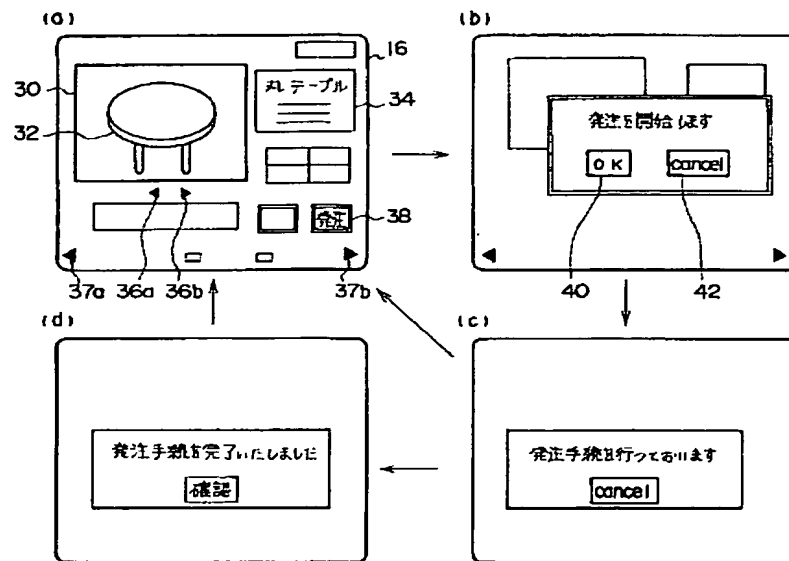
【符号の説明】

- | | |
|-----------|------------|
| 10 | 電話回線 |
| 12 | パソコン |
| 14 | 家庭用ゲーム機 |
| 16 | CRT |
| 18 | モデム |
| 20 | ホストコンピュータ |
| 30 | 商品表示部 |
| 32 | 丸テーブル |
| 34 | 説明部 |
| 36 a、36 b | 回転ボタン |
| 37 a、37 b | ページ送りボタン |
| 38 | 発注ボタン |
| 40 | 「OK」ボタン |
| 42 | 「キャンセル」ボタン |

【図1】



【図 2】



【図 3】

